

洋書絵本コーナーができました！

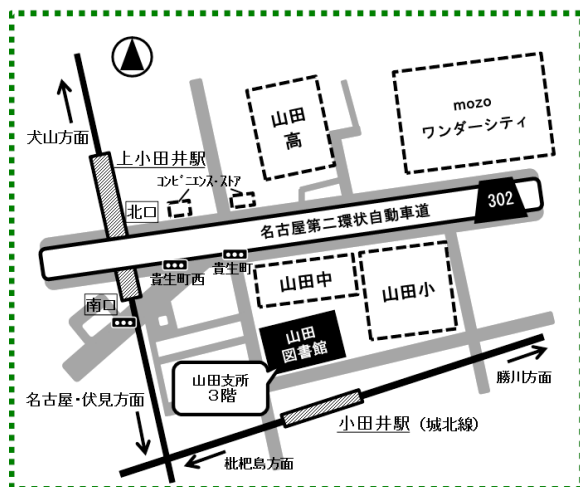
言葉のコーナーに並べられていた洋書絵本。このたび、昔話絵本の後ろ、児童コミックの棚の横に新たに棚を設置！ 外国語で書かれた絵本を中心とした洋書絵本コーナーができました！！

絵本だけでなく、物語の本も少しあります。英語だけでなく、ハングルで書かれた絵本もあります。

読み聞かせに、多読に、ぜひご利用ください♪



※新型コロナウイルス感染症拡大リスク軽減のため、行事を中止しておりますので、「イベントのお知らせ」は省略いたします。今年度は、山田図書館は特別整理休館はありません。不用図書のリサイクル会の日程は未定です。今後の行事等の日程については、図書館ホームページや館内掲示等でご確認をお願いします。



発行：
名古屋市山田図書館
〒452-0815
名古屋市西区八筋町
358-2
電話 052-503-5340
ファクシミリ 052-503-5341

古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



みんなのしおり

第95号 ♪ 暑さなんてかっ飛ばせ！ 8月号 ♪

巻頭エッセイ

夏の花

夏の花と言ったら、みなさんは何を思い浮かべますか。私はあさがおが真っ先に頭に浮かびます。夏休みに観察日記を書いたのはもう半世紀以上前のことです。

江戸時代、あさがおの品種改良が盛んになって、数多くの種類が見られたそうです。現代には残っていない品種もあるということです。

東京都台東区入谷では、毎年朝顔市が催されています。残念ながら今年は中止だそうですが、例年とても多くの人出があります。今回紹介する『夢幻花』は、冒頭に朝顔市の様子が描かれています。市で出会った中学生がその後…。表紙にあざやかなあさがおが描かれています。ミステリーですので内容は伏せますが、実はあさがおには秘密があるのです。

東野圭吾さんは、若いころ愛知県の企業に勤めていたことがあります。そんなことでなんとなく親近感を抱いていて、多くの作品を読んでいます。この本の意外性には驚かされました。山田図書館では、単行本を所蔵していますが、他の図書館には文庫本もあります。暑い夏、ミステリーでひと時をすごしてみてもいいのではないでしょうか。

『夢幻花』 東野圭吾著 PHP研究所

【タイトルコード:1001310006782】

【田中】